

例

平成〇〇年度 川崎市男女平等推進行動計画 推進状況 判断シート

評価者：川崎市男女平等推進審議会

川崎市男女平等推進行動計画		(判断材料-1)		(判断材料-2)		(判断材料-3)		審議会としての総合的判断
5つの柱		13の重点項目		(1) 数値指標による客観的状況	(2) 市民や事業者の意見調査の結果	(3) 男女平等推進行動計画事務事業推進状況調査の結果	ヒアリングの結果 (実施項目のみ記述)	
I	男女平等社会実現に向けての市、市民、事業者の連携促進	1	市、市民、事業者が男女平等推進のための意見交換ができる場の設置					
		2	政策・方針決定過程における女性の参画促進					
II	快適な生活優先型社会の実現に向けた環境づくり	3	男女がともに仕事と家庭を両立できる環境づくりの推進					
		4	地域で子育てを支える環境づくり					
III	男女平等推進のための意識啓発	5	子どもからおとなまで、さまざまな年齢、時期に応じた適切な教育や学習・研修のための環境の整備					
		6	地域に根ざした男女平等推進に関する意識啓発、広報活動の実施					
		7	男女平等推進に向けたメディアと市民の協働体制の確立					
IV	「女性の人権」尊重への取組み	8	性に基づく差別を撤廃するための、人権オンブズパーソン制度の周知と活用					
		9	地域に根ざした女性に対する人権侵害防止・相談・救済体制づくり					
		10	援助を必要とする女性及び支援団体等への、財政的支援を含むさまざまな支援の実施					
		11	性と生殖に関する健康と権利を守るための取組みの実施					
V	推進体制の充実	12	行動計画の推進状況を点検、評価するためのシステムの構築					
		13	率先して男女平等施策を推進するための庁内推進体制の整備、確立					

※市政モニター調査については、報告書を作成するので、結果を引用可能。

※男女平等推進行動計画事務事業推進状況調査(総括票)内容を引用可能。